



## お口の機能

2月23日(土)、青森市ご開業の土岐先生の講演に蓑輪、土榮、本間が参加してきました。

子供の機能の発達を促す方法や、逆に妨げてしまう要因、小児歯科治療としての関わり方を学んできました。 本間



## 松田さん

この度一身上の都合により、退職させていただくことになりました。

入社して5年、たくさんの方と出会い歯科衛生士としてまた、1人の人間として成長させていただきました。

白水会での素晴らしいご縁と皆様への感謝を大切にこれからも自分らしく精進していきます。

5年間お世話になりました。

本当にありがとうございました。

松田



## 北海高校教諭・野球部監督 U-18 日本代表チームコーチ 平川 敦氏 スポーツ講演会



3年前の夏、甲子園で見事、準優勝に輝き、北海道に元気と勇気と感動を与えてくれた北海高校硬式野球部監督 平川敦先生の講演会が2月23日(土)、北広島市総合体育館で開かれました。

「いま、高校野球に求められるもの」～夏の甲子園準優勝、U-18日本代表コーチの視点～と題しての講演でした。118年の歴史を有する北海高校野球部の伝統を背負い、

求められる「勝つ野球」と本分である教育をどんな考え方でどのように結び付けていけているのか、教えていただき職場の責任者の一人として大変勉強になりました。

野球というスポーツの目的は「勝つ」と公認野球規則に書いてあります。

そのためには効果が上がる日々の反復練習と「運」が必要です。

その「運」を引き寄せるにはルールを守っていればいだろうではなく、マナーを守ることが、とても大切であるとのことでした。

マナーとは挨拶、返事、服装、靴揃えから始まり野球では三振をとってもホームランを打っても「ガッツポーズ」をしないなど感情のコントロール、つまり一喜一憂しない心の整理整頓が問われるとのことでした。

自己中心的な心を抑え周りの人が不快にならないような「察する心」を持つ生徒さんが一人でも多く育つ環境を創ってあげることが、学校、部活の役割ではないか、そしてその結果、将来、人の痛み、悲しみ、苦しみが分かる「いい親父」になってくれたら教員、監督としてこんな嬉しいことなないと言われていたことが印象的でした。

昨年、日本代表チーム投手コーチとして吉田投手、柿木投手、根尾選手と関わり、海外のチームと戦った経験は誰もが出来るものではなく、改めて平川先生の信頼の厚さが分かりました。

その信頼が重なり今年も日本代表チームコーチに2年連続招聘されることは非常に異例で、韓国でのワールドカップに臨むことは私たち道民にとってとても誇りに思います。

平川先生のこれからの益々のご活躍を心からお祈りし、講演会の報告とします。

平川先生、素晴らしいお話し本当にありがとうございました。

「察する心」磨いていきます。

蓑輪



## 石井歯内療法研修会

2月2日(土)、3日(日)と東京で行われた、石井歯内療法研修会という根の治療の勉強会に参加してきました。

今回は実習コースで、前回の座学で学んだ最新の根の治療技術や理論を、インストラクターの先生に教わりながら、実際の歯を用いて練習してきました。

治療の流れを細かいステップごとにインストラクターの先生に厳しくチェックをしてもらうことで、自分の治療の反省と課題を再認識できる最高の機会となりました。

懇親会ではインストラクターの尾上先生自慢の、もんじゃ焼きをごちそうになり知識、技術だけでなく心も満足の2日間となりました。

根の治療のトラブルをいち早く解決できるように頑張ります。 本間

